



令和7年度 伊丹市立神津小学校 学校経営方針



経営理念

- すべての人のウェルビーイングの実現をめざす学校
- 「厳しく、温かく」すべての子どもを大切に育てる
- 子どもも大人も主体性を発揮する学校

学校教育目標

たくましく しなやかに

たくましさ

- ・心身ともに健康である
(心と体を鍛える)
- ・失敗を恐れず、チャレンジする
- ・ねばり強くやり抜く
- ・自ら学びに向かう
- ・自分の意思を持ち、自分で決める
- ・命を大切にする

しなやかさ

- ・人間性が豊かである
(思いやりの心、感動する心など)
- ・感情コントロールができる
- ・互いのよさを認め合うことができる
- ・多様な価値観の中で、ともに協働する
(コミュニケーション力・協調性)
- ・困難や逆境を乗り越え、立ち直る力
(レジリエンス)

非認知能力

児童会のめあて



伊丹で あいさつ No.1
いつも笑顔で 元気な 学校

めざす学校像

- だれもが安心して過ごせる居心地のよい学校
- みんなが自ら楽しむ元気な学校
- 家庭・地域とともにつくる開かれた学校

めざす子ども像

- 自分で考え、判断し、行動する子
- 温かい心で、仲間とともに高め合う子
- ねばり強くチャレンジする子

めざす教師像

- 子どもに寄り添い、一人ひとりを大切にする教師
- 子ども・保護者との信頼関係を築いていく教師
- 力量を高め合い、学び続ける教師集団

豊かな心の育成

- 自他を尊重し、多様性を認め合い、互いを思いやる心
- 学級・学校・社会を良くしていこうとする姿勢を育てる
- 支持的風土のある学校・学級づくり
- 気持ちのよいあいさつ
- いじめ・不登校等への対応の充実
- 特別支援教育の充実

健康・安全教育の推進

- 運動を楽しむ・運動に親しむ
- 外遊びの奨励
- 健康な生活習慣の形成
- 安全な過ごし方を身につける指導の充実
- 自分や友だちの命を守る力の育成
- 安心・安全な教育環境づくり

縦の連携の推進

- 保幼小の連携(架け橋期の教育理解)
- 小中連携の推進
- 北中ブロックの小学校との連携

研究テーマ

ねばり強く、ともに学ぶ子どもを育てる
～「わかった」「できた」を自らめざす～

非認知能力の育成

5つのかわり

- 励まし、勇気づけるかわり
- 「わかった」「できた」の積み上げ
- 自己選択・自己決定の尊重
- 結果より過程を大切にした指導
- 先回りし過ぎず見守るかわり
(失敗経験を大切にする)

働き方改革の推進

- 子どもと向き合う時間の確保
- ワークライフマネジメント
- 校務・業務の効率化
- 定時退勤日(17:00)の徹底
- 業務改善委員会の実施
- 相談体制の充実

生きて働く学力の育成

- 子どもを伸ばす授業づくり・学級づくり(教師力の向上)
- 主体的に学びに向かう姿勢を育てる
- 基礎・基本の徹底
- 思考し、表現する力の育成
- 学習習慣の確立
- 学習規律の定着
- ICTの効果的な活用と活用能力の育成
- デジタルドリルの積極的な活用

家庭・地域とともにつくる開かれた学校

- 保護者との対話の重視
- 育てたい子どもの姿の共有
- ICT活用等による情報発信
- 家庭・地域との協働による教育の充実
- 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進
- ボランティアの学習支援等の活性化

努力点

- 励まし、勇気づけるかわりを徹底する!
- 気持ちのよいあいさつと丁寧な言葉遣い!
- 聞く・聴き合う力を高める!